【川越市】川越市立美術館《タッチアートコーナー》

■ 特色ある施策
□ 庁内取組

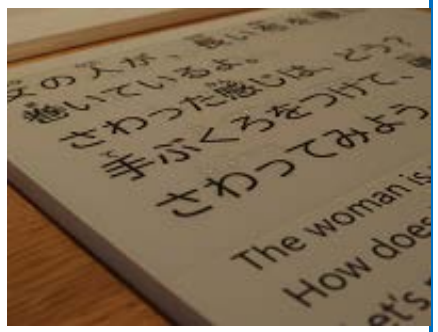
取組の内容

視覚中心の美術館に「触察」で鑑賞できる「タッチアートコーナー」を常設設置。視覚障害者を含む美術初心者向けに「美術に触れる第一歩」として、年間４回の展覧会を行っています。

■当館計画中に、市内にある県内唯一の盲学校から「生徒が美術館を楽しめる工夫をしてほしい」との要望があり、検討したもの。

■本コーナーの趣旨にご賛同いただける作家の協力を得て、作品は触察可とし（手袋着用の場合もあり）、解説文等には点字もつけています。

観覧無料です！



取組の展開

【ミュージアム×スクール】
展覧会期間中、作家＋作品で学校へ出張し、授業のお手伝いをします。作品を生かした授業なら図工美術でなくても構いません。

【タッチアートワークショップ】
作家が講師となることで、作家の思いや作品の作り方などを知り、より作品に近づくためのアプローチとします。

取組の成果

敷居が高いと言われがちな美術館で、気軽に親しめる質の高いコーナーとして、楽しんでいただいてます！